

白華荘6

《韋馱追日、霸王射月!》

二色坊

寶貴

十八禁

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

伝説は人を驚せる

長い時間を経つとともに
言い伝えは
大きく広まった

現役達人は
伝説の強者には敵わない
現存する武術は途絶えた技より
衰えていたろう

確かめる術はなく
真実が知られることはない

60年前
おのれの武芸だけで
他の勢力と匹敵する
5人の達人たちの中にあり
唯一の女性

他の4人と
愛欲感情に浸し
武林は混乱の渦に
陥れられた

10数年後
その女性の引退により
彼女の伝説も
世間に忘れられた……

その後「羅刹」夜叉が出現
同じ武芸「同じ光景」
その伝説を知る人たちは
再び60年前の記憶を蘇らせた

韋駄追日 千里落陽!!

あれは60年前の
流行りだから

あれ?この称号って
キミ達と違っているね

ハハハハッ
まあまあ

アイツらの
働いている
姿を見たいのじゃ

気ままに引き取ったヤツらが
急に江湖に身を投じて
滅茶苦茶にしゃがったかと思ったら、
また急に居なくなつてな。
ここに住んでいると聞いてな心配で
見に來ただけじゃ

でしたら師匠さんの傍に
居て話し合いましょうか…

わしに構うな
仕事を続けてくれ

ここで
見るからね

ガン見されていて
やってられるかあああ！

カタカタ

カタカタ

ではこうしよう
この百華荘を
案内しましょうか

それはいいのう

ふう…やっと行つたか
もう耐えられないかと
思ったよ

旦那様があの婆を
案内するつて
大丈夫か

大丈夫だろう？
ベツトまで案内
しない…わよね…

…赤眼の
ババアのあだ名を
覚えてる？
汚いヤツの…

ええ？
幾つもあるじゃない
どれか…？

あ…

ああ！

天閼劍

60年前の事と言つと
絶頂マスター・
韋駄追日の裏の顔に
背筋が凍る何故なら…

絶世美人千里落陽！
彼女に好意を持たせたら
一夜を過ごせるという
噂が広まった

未亡人製造機

夜這いキラ

雄喰い

童子キラ

一瀉千里空餘根
鐵杵成針落陽花

絶后

あら
起きたかのう

な…何だ？

うう…

ししし師匠さん!?

何をやってますかー!!

何って?
味見じやろう

体が…
動かない!

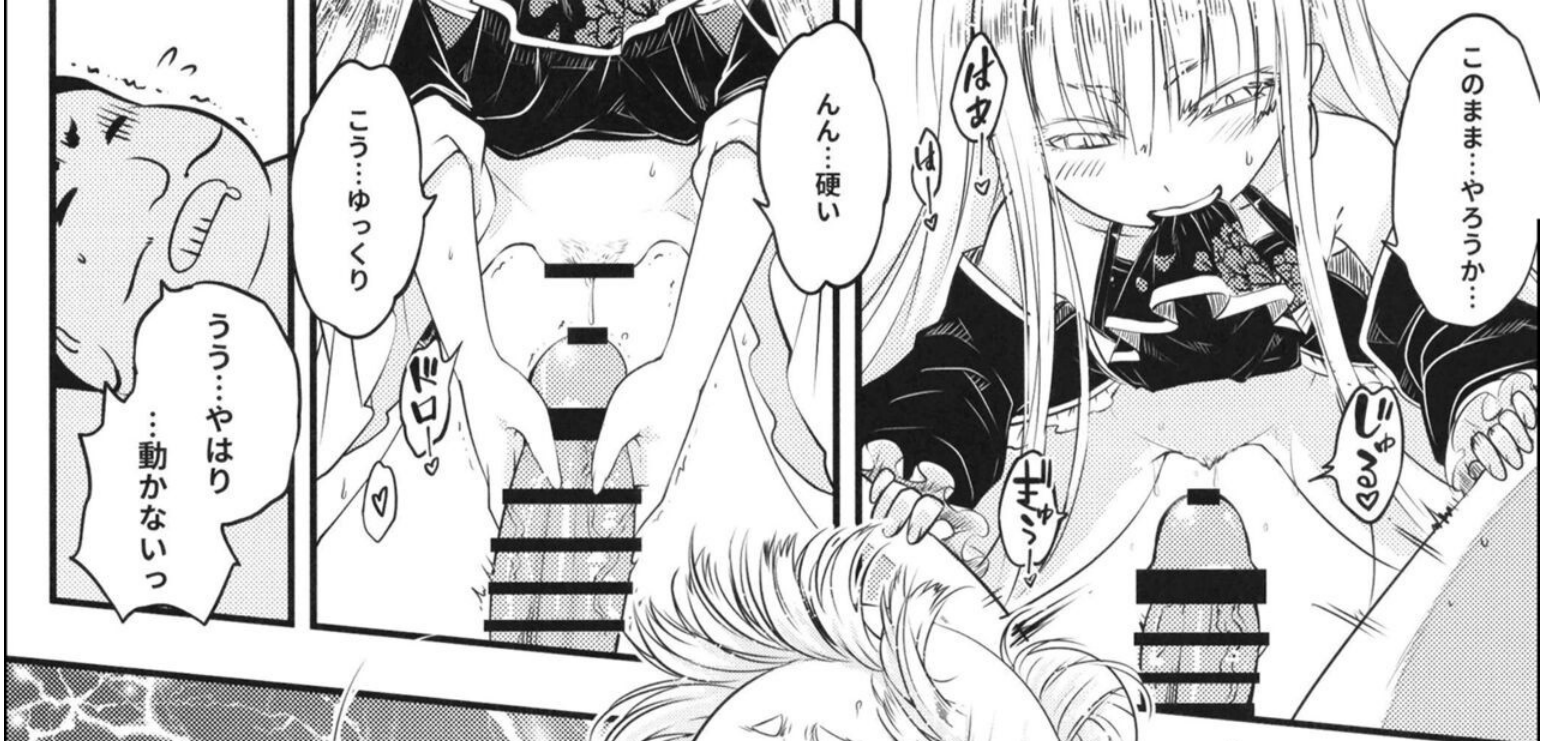
無駄にするな
点穴をしたからじゃ

点穴出た!
ロマンチックな
武侠設定!

お主は今動けるモノは
この凶器だけじゃ

何で
こんな事を…

さっき言ったじやろう
アイツらの「職場」を
見に来たのじゃ



このまま...やろうか...

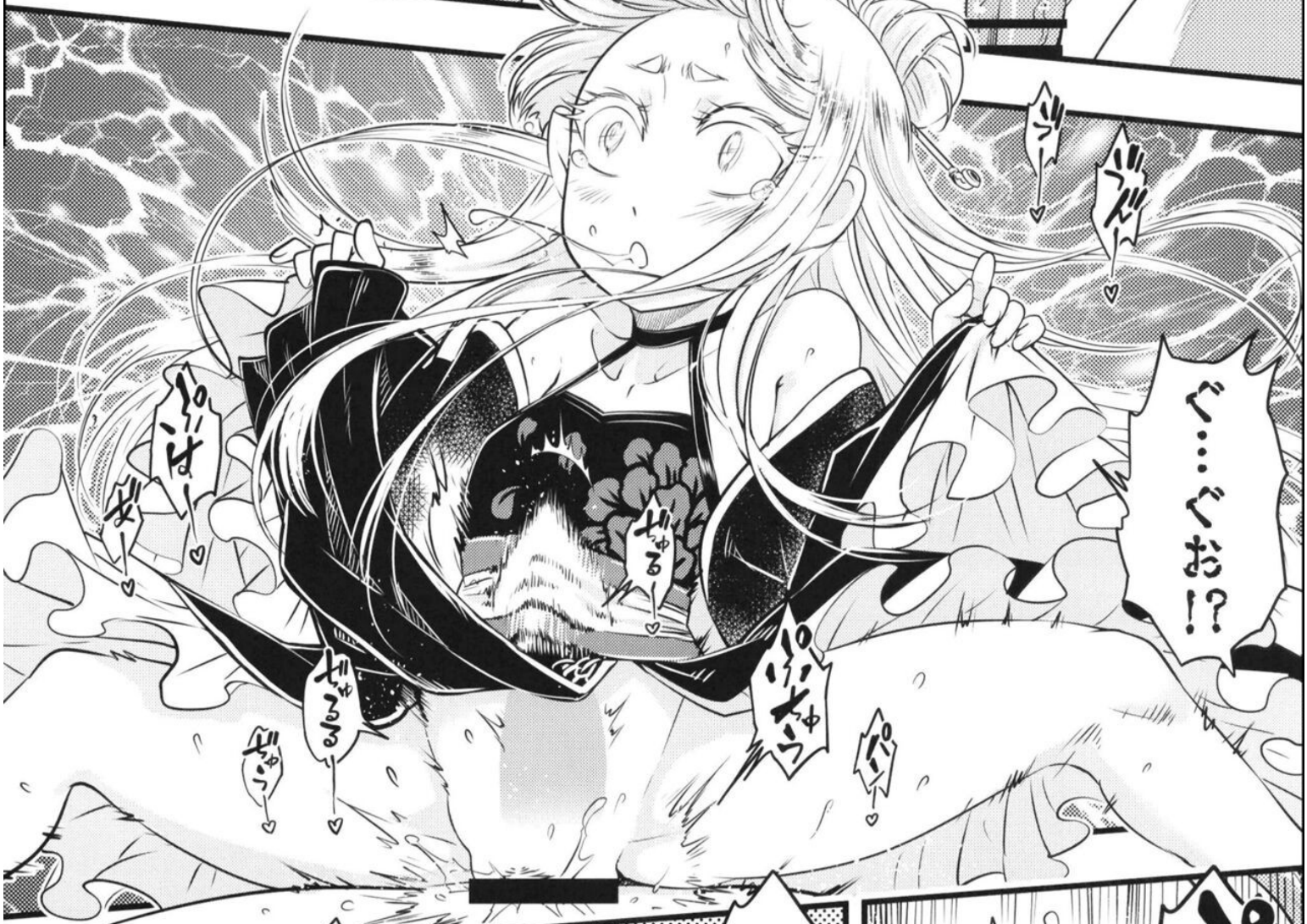
はな

んん...硬い

じじ...めっへひ

うう...やはり

...動かないっ



ぐ...ぐお!!

おん...おん

おん...おん

おん...おん

おん...おん

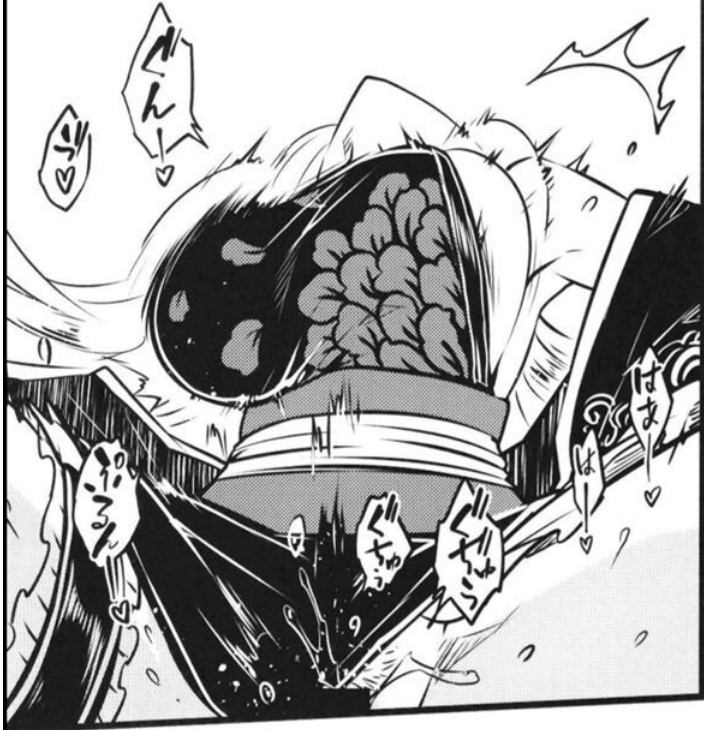


おはま

えええええ
気絶した!?

嘘だろう
動いてないのに!?

キミたち師弟は
盗人猛々しいやつ
ばかりだ!



じゃが



陽気で脳髓まで
突かれたようじゃ

道理であのヤンチャ達が
大人しくなったわけだ



これはこれは…
素晴らしい逸物じゃ



このわしを
アイツらのような
小娘だと思ったら
大間違いじゃ



じゃが…ふむ
中々この破壊力を
抵抗できないのう

おお…おっ
やっやめ…

んま
はま

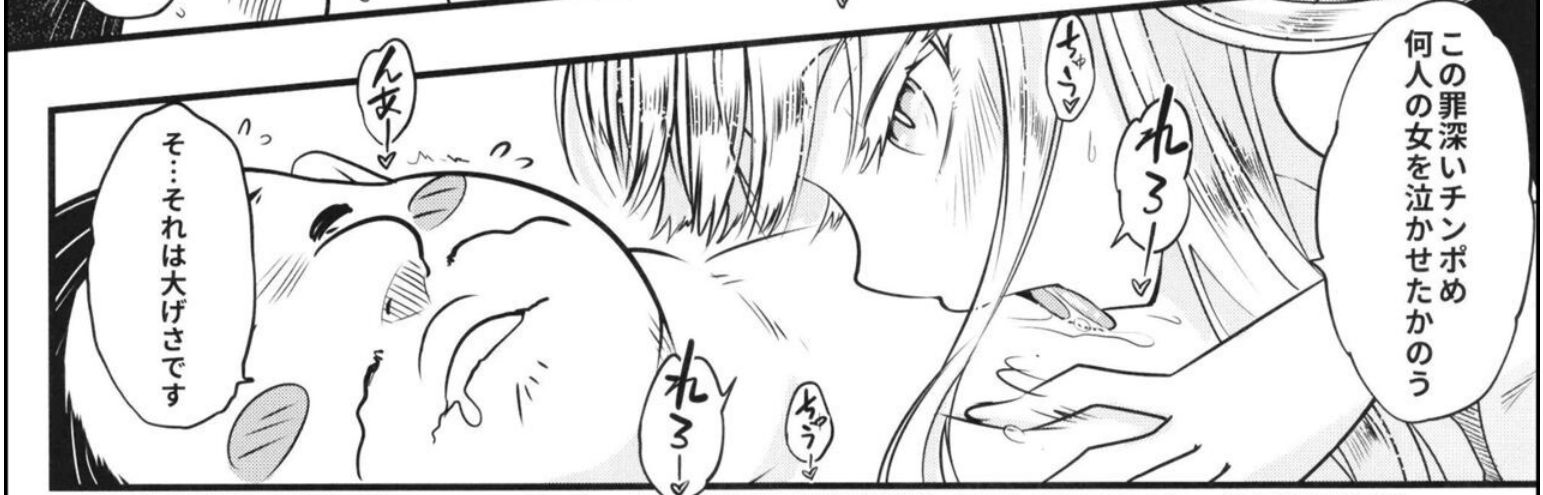
はま
は

浮かしたら失神する
かもしれないな



師匠さん…
その…大きく…
なりましたか

どうじゃろ



この罪深いチンポめ
何人の女を泣かせたかのう

れろ

れろ

そ…それは大げさです

んま



んああっ
わしを気持ちよくした
ご褒美に

んま
はま

はま
んま

んま
はま

んま
はま

教えよう

わしが修練した独特な
内功は力をもらうと
体型も変化する技じゃ

はま

強くなるほど
見た目も実際の年齢に
見えるのじゃ

最初は…
第一段階と言おうか
あれは消耗を減らす
ための状態じゃ

んま

さっきまでは第二段階

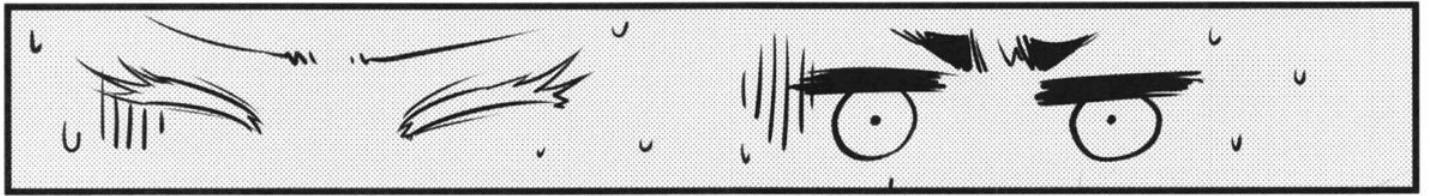
そして今は第三段階…

おおおっ
完全に飲み込まれた

わしは…

あと3回も
変身を残しているぞ

お願いやめて〜〜!!



さすが豚旦那だ
婆を第三段階に
変身させたな
でも

超人でも
あの老いぼれに
敵わないだろう

普通の人間なら
今は限界だろう？
次の階段なら

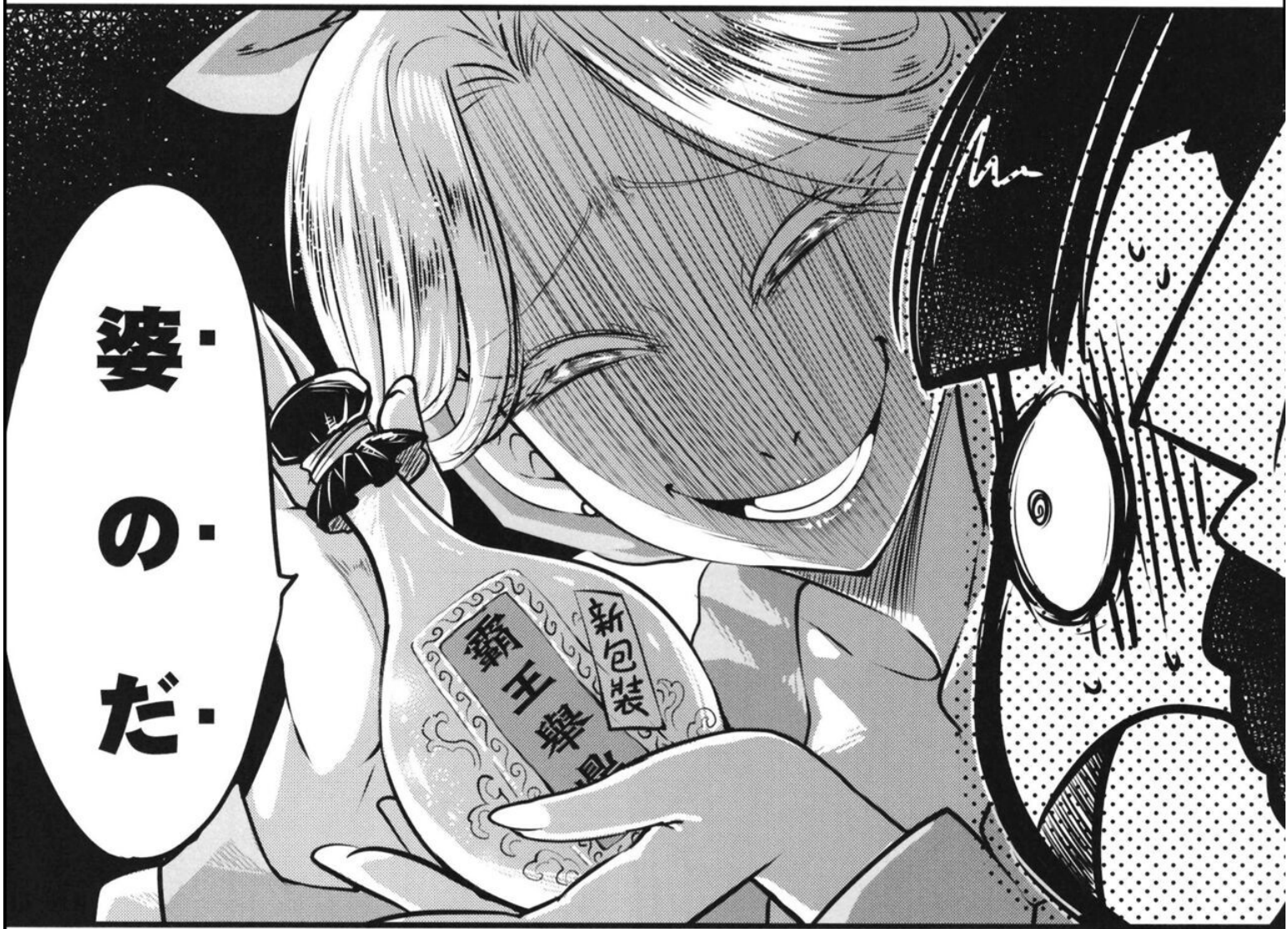
婆好き変態
じゃなかったら
きっと勝てない

これは百華荘の存亡の危機だ!!

最後まで耐えても
あの婆が絶頂の瞬間で
本当の姿に変身する

結局陽気が吸い尽され
ショックで一生勃起不能!!

旦那様が…勃起不能…



ようやく協力の大切さを
覚えたと言いたいが

まずは
この師匠を敬愛する
重要性を身につける

満足したら返してやる

わしのようない
他の趣味もない
可哀想な老人が
哀れとは思わないかのう

…つもりじゃ!?

ゴク

ゴク

ゴク

秒

殺!

クソ婆め
自分ができない事を
他人に要求するな

旦那様のチンポは
百華荘の
公共財だ!

ほお?
お主らは
どうする:

上古創世伝説による
言い伝えの媚薬――

霸王舉鼎薬酒は

スーパー強壮薬だ

丹田に貯まった陽気を刺激しながら
塞いだ経穴を滞りなく通じる
さらに五体まで流れて――

うん!?

硬くなる

酒気も全身の経脈に浸透して
認知能力と行為に影響を与える
性格も変わり獣としての本能を
喚び起こす:

うおおおおお:!!

つまり酔っ払い

ちよつ:まっ
挿れたままで
こうされたら



チンポだけで
女を持ち上げる

これこそ…

ひい痛い
アホか
痛い痛い



あ…しがみついた
これじゃ普通の
駅弁じゃないか

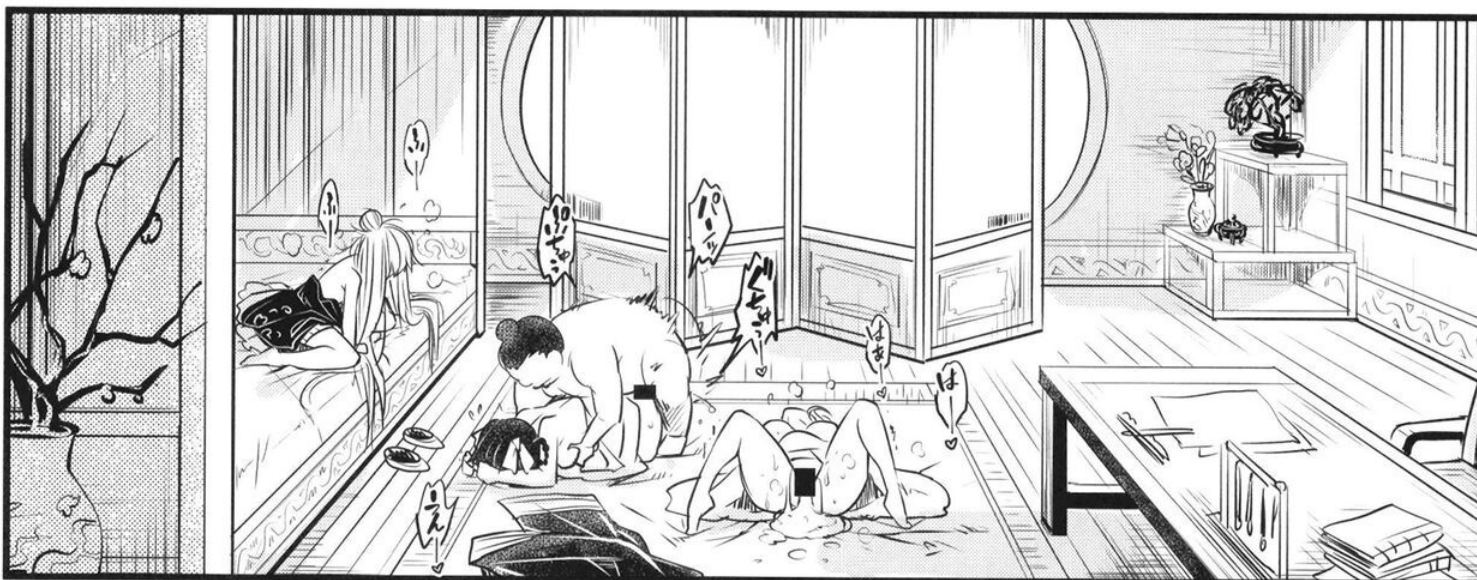
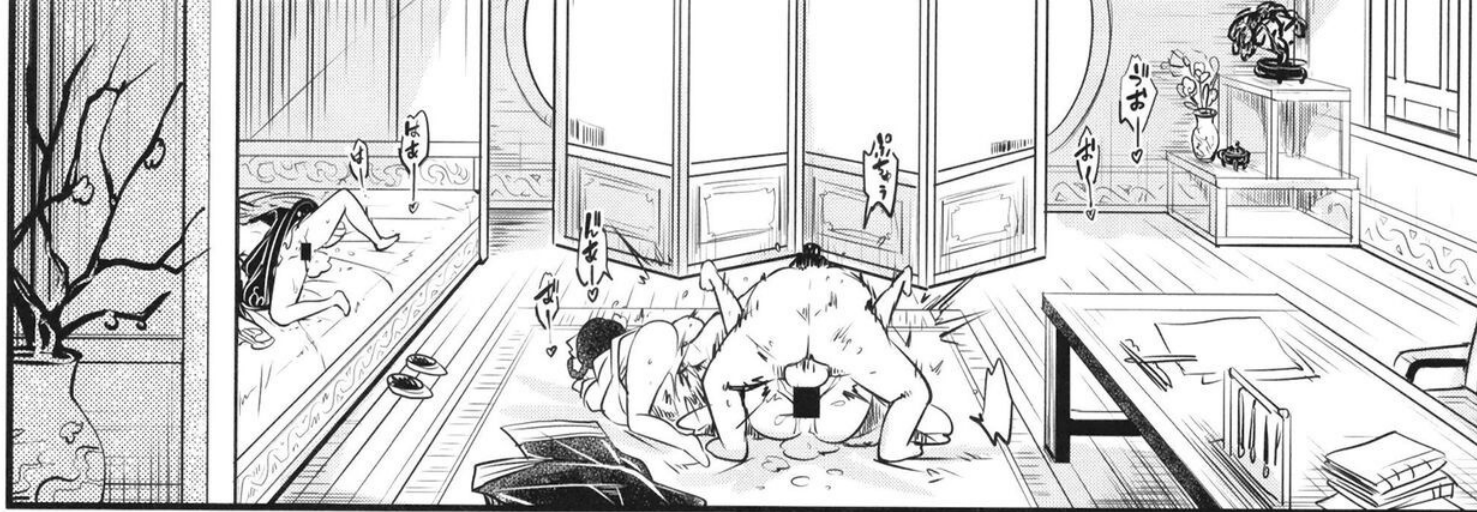
つかまらないと
下半身が
裂けるわ
アホっ

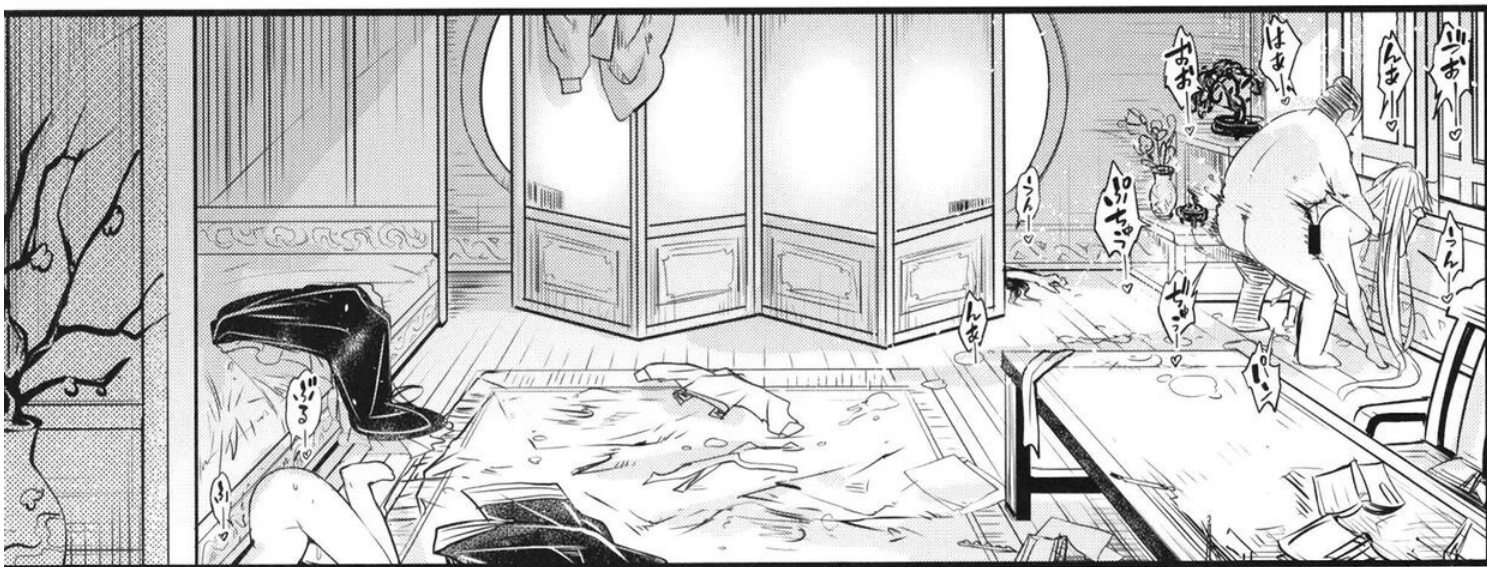


チンポが…
奥にまで着いた
ああああ



ふお…
突いた…!?







海棠地獄変!!

次回!

大ピンチ!? 百華荘のいちばん長い日!!

嘘だ

【百華荘 6 《韋駄追日・霸王射月!》】

発行：三色坊

作画：黒青郎君

編集者：Haku

印刷：大陽出版株式会社

2020年12月 日本語版発行

～無断転載を禁じます～

三色坊メール：paizero1982@gmail.com

Twitter：http://twitter.com/PaiHaku

Pixiv：http://www.pixiv.net/member.php?id=882490



二
色坊